

5月15日（日） ショートメッセージ

聖書 マタイによる福音書 14章13節～21節（新約 28頁）

メッセージ 「すべての人が食べて満腹した」

イエスは言われた。「行かせることはない。あなたがたが彼らに食べる物を与えなさい。」  
（マルコによる福音書 14章16節）

（1）マタイ福音書を連続で読んできて、3月の終わりに14章の途中まで読みました。4月に入ってしばらく、教会暦に合わせてマルコ福音書を読んできましたが、再びマタイ福音書に戻り、今週と来週で14章の最後までを読みましよう。そこにはイエス様の奇跡物語が記されています。

（2）洗礼者ヨハネがピラトによって殺害されたことを、ヨハネの弟子から報告されたイエス様は、ひとり舟に乗って人里離れた場所へと行かれました。しかし、イエス様が来られたことを聞いた大勢の人たちは、方々から歩いて集まってきました。病人たちもその中にいました。イエス様はその群衆を見て憐れみ、病人を癒やしました。

夕暮れが近づいた頃、弟子たちがやってきました。ここは人里離れた場所でもあり、時間も遅くなったので群衆を解散させてください。自分たちで食べ物を買いに付近の村へと行くでしょうと弟子たちは伝えました。

するとイエス様は弟子たちに、行かせることはない、あなたがたが自分でこの人たちに食べ物を与えなさいと言いました。弟子たちは反論します。そう言われますが、ここには5つのパンと2匹の魚しかありません。

するとイエス様は弟子たちにそれを持って来るよう命じ、さらに群衆には草の上に座るよう命じました。イエス様はそのパンと魚を取り、天を仰ぎました。そして、神を賛美し食前の感謝

の祈りを唱えて祝福しました。そして、パンを裂いて弟子たちに渡されました。弟子たちは言われるがままに草の上に座った群衆に与えました。すると、そこにいたすべての人が食べて満腹しました。残ったパン屑を集めると十二の籠いっぱいにもなりました。

その場には女、子どもを別にすると五千人ほどの男たちがいたとマタイ福音書は記しています。

（3）弟子たちは最初、この群衆を解散させようとした。そうすれば自分で食べ物を調達するだろうと考えていたことでしょう。しかし、イエス様は群衆を憐れみ、弟子たちが持っていたわずかなパンであっても、それを裂いて分け合いました。すると分けられたパンは、弟子たちだけでなくそこにいるすべての人たちを満たすパンとなりました。

群衆を解散させようとした弟子たちの要求は当然の要求だったのかもしれませんが、自分たちの持っているパンでは、ここにいる五千人以上の人たちに分かち合うにはどうも足りません。しかし、イエス様はそのわずかなパンですら分かち合われました。そこに奇跡が起こり、すべての人たちは食べて満腹したと聖書は証言します。

イエス様は群衆を憐れみ、わずかなパンであっても分け合うことを選ばれました。そして、仕える者とは分かち合う者であることを私たちに示されたのです。  
（多田玲一牧師）